

報告事項1 令和5年度事業報告の件

令和5年度 事業報告

第1 日本アンカー協会の会員活動

1. 会員の入退会

○令和5年度会員の入退会

会員の種別	令和4年度末	入会数	退会・資格喪失	令和5年度末
正会員	135社	2社	1社	136社
賛助会員	27社	1社	0社	28社
名誉会員	7名	1名	0名	8名

令和5年度新規入会会員の名称（順不同）

- ・正会員：葉月工業(株)、FLAP(株)
- ・賛助会員：(株)ダイクレ
- ・名誉会員：草深 守人

令和5年度退会・資格喪失会員の名称（順不同）

- ・正会員：東邦地下工機(株)

2. 会議の開催状況

2023年度の会議、講習会、検定試験の開催に当たっては、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策の観点から、政府の方針等に従い、実施しました。

日本アンカー協会においては、会議・講習・試験の実施に当たり、基本的感染対策の見直しにおいて有効とされた以下の対策を講じました。

【日本アンカー協会の新型コロナウイルス感染対策】

- ・会場は、「定員の50%」で開催し、座席配置を空けて配置します。
- ・会場は、入り口を開放し、換気を励行します。

(1) 総会

- ② 第25回定時総会 (2023年6月07日開催・東京ドームホテル)
- ② 第2回臨時総会 (2024年3月13日開催・アルカディア市ヶ谷)

(2) 理事会

- ① 第1回理事会 (2023年5月10日開催・アルカディア市ヶ谷)
- ② 第2回理事会 (2023年6月07日開催・東京ドームホテル)
- ③ 第3回理事会 (2023年10月17日開催・アルカディア市ヶ谷)
- ④ 第4回理事会 (2024年3月13日開催・アルカディア市ヶ谷)

(3) 企画運営委員会

- ① 第1回 (2023年5月10日・アルカディア市ヶ谷)
- ② 第2回 (2023年10月17日・アルカディア市ヶ谷)
- ③ 第3回 (2024年3月13日・アルカディア市ヶ谷)

(4) 事業委員会

- ① 第1回 (2023年6月15日・アルカディア市ヶ谷)
- ② 第2回 (2023年10月27日・アルカディア市ヶ谷)
- ③ 第3回 (2023年11月28日・アルカディア市ヶ谷)

(5) 試験委員会

- ① 第1回 (2023年8月02日・アルカディア市ヶ谷)
- ② 第2回 (2023年12月06日・アルカディア市ヶ谷)

(6) 研究助成審査委員会

- ① 第1回 (2024年2月29日・日本アンカー協会)

(7) 技術委員会

- ① 第1回 (2023年7月12日・アルカディア市ヶ谷)
- ② 第2回 (2024年2月21日・アルカディア市ヶ谷)

(8) 広報委員会

- ① 第1回 (2023年4月26日・アルカディア市ヶ谷)
- ② 第2回 (2023年10月11日・アルカディア市ヶ谷)

3. 令和6年能登半島地震に係る災害応急対策

2024年1月1日に発生した石川県能登半島を震源とする「令和6年能登半島地震」は、マグニチュード7.6、能登半島では震度7・6強を、石川県・富山県・新潟県の平野部を中心に震度5強を観測しています。また、能登半島北部域を中心に、広い範囲で、家屋倒壊、津波、地すべり被害当の地震被害が報告されています。

日本アンカー協会では、当面の災害応急対策を取りまとめるとともに、今後の災害復興支援対策を検討し、順次実施してまいります。

(1) 当面の災害応急対策

1) 国、地方公共団体の要請等への対応

今後、想定される国、地方公共団体等からの様々な要請に対しては、建設機械、資機材の調達や人員確保などについて、可能な限り被災地域の復旧活動に協力する。

2) 被災地の会員企業の会費の減免

今回の能登半島地震に遭遇され、被災された会員企業に対する会費の免除を行う。

- ・石川県能登半島地域の正会員12社を対象とし、2024年度上半期会費の免除

3) 被災地の地域住民の皆様への災害義援金の支出

日本アンカー協会の「グラウンドアンカー研究助成制度基金」より、能登半島地震の被災された地域住民に対する災害義援金を支出する。

- ・災害義援金は50万円とし、日本赤十字社へ支出

(2) 今後の災害復興支援対策

1) 被災地の「グラウンドアンカー施工士」への対応

今回の能登半島地震に遭遇され、被災された施工士に対する対応を検討する。

- ・地震により認定証を紛失された施工士全員を対象とし、認定証の再発行手数料を無料

(参考) ○最近30年の日本で起きたおもな地震（マグニチュード7以上）

名称	発生年月日	マグニチュード	震度	震源
阪神・淡路大震災	1995.1.17	7.3	震度7	淡路島北部
鳥取県西部地震	2000.10.6	7.3	震度6強	鳥取県西部
十勝沖地震	2003.9.26	8.0	震度6弱	釧路沖
福岡県西方沖地震	2005.3.20	7.0	震度6弱	福岡県西方沖
宮城県沖地震	2005.8.16	7.2	震度6弱	宮城県沖
岩手・宮城内陸地震	2008.6.14	7.2	震度6強	岩手県内陸南部
東日本大震災	2011.3.11	9.0	震度7	三陸沖
熊本大地震	2016.4.16	7.3	震度7	熊本県熊本地方
能登半島地震	2024.1.1	7.6	震度7	石川県能登半島北部

第2. 事業内容

1. アンカー工法に関する講習を行う事業

(1) グラウンドアンカー施工技術講習会の実施

グラウンドアンカー施工技術講習会は、グラウンドアンカー施工技術の基本事項をわかりやすく学ぶ機会として実施しています。

2023年度のグラウンドアンカー施工技術講習会は、2023年9月16日(土)13:00～16:00に、東京、大阪、福岡の全国3会場において開催しました。

講習会の各会場には、講師(技術委員)を2名派遣し、講習を行いました。

講習会の申込者は122名、出席者は113名(出席率92%)でした。

講習会は、(一社)全国土木施工管理技士会連合会のCPDSプログラムに認定されました。

(参考) ○2023年度グラウンドアンカー施工技術講習会 会場

地 区	日 時	会 場
東 京	2023年9月16日(土) 13:00～16:00	TKP池袋カンファレンスセンター (東京都豊島区南池袋2-22-1 第3高村ビル)
大 阪	2023年9月16日(土) 13:00～16:00	天満研修センター (大阪市北区錦町2-21)
福 岡	2023年9月16日(土) 13:00～16:00	天神ビル (福岡市中央区天神2-12-1)

2. アンカー工法に関する資格付与を行う事業

(1) グラウンドアンカー施工士検定試験の実施

グラウンドアンカー施工士検定試験は、建設工事において極めて重要な専門分野であるグラウンドアンカー工事に従事する技術者を対象として、調査・設計・施工を円滑かつ安全に行うために必要な知識と技術の向上を図り、工法の信頼性を高めることを目的としています。

2023年度のグラウンドアンカー施工士検定試験は、2023年11月11日(土)13:00~15:00に、札幌、東京、名古屋、大阪、広島、福岡の全国6会場において開催しました。

検定試験の申込者は281名、出席者は270名(出席率96%)でした。

2023年12月06日に試験委員会を開催し、採点及び合格基準について審議が行われ、その結果、2023年度グラウンドアンカー施工士検定試験の合格者128名(合格率47.4%)を決定しました。

合格者の発表については、12月18日に行いました。

(参考) ○2023年度グラウンドアンカー施工士検定試験 会場

地 区	日 時	会 場
札 幌	2023年11月11日(土) 13:00~15:00	北海道建設会館 (札幌市中央区北千条西3-1)
東 京	2023年11月11日(土) 13:00~15:00	TKP池袋カンファレンスセンター (東京都豊島区南池袋2-22-1 第3高村ビル)
名古屋	2023年11月11日(土) 13:00~15:00	安保ホール (名古屋市中村区名駅3-15-9)
大 阪	2023年11月11日(土) 13:00~15:00	天満研修センター (大阪市北区錦町2-21)
広 島	2023年11月11日(土) 13:00~15:00	TKPガーデンシティ広島駅前大橋 (広島市南区京橋町1-7 アスティ広島京橋ビルディング)
福 岡	2023年11月11日(土) 13:00~15:00	電気ビル 本館 (福岡市中央区渡辺通2-1-82)

(2) グラウンドアンカー施工士更新講習の実施

更新講習は、登録認定証の有効期限前に、グラウンドアンカー施工士として必要な能力（知識等）の維持向上を図るため、毎年度 1 回、講習または自宅学習及び試験により行います。この更新講習を受講し修了すると、登録認定証の有効期限が 5 年間更新されます。

2023 年度の更新講習については、自宅学習方式により教材の配布及び試験による更新講習を実施しました。

更新講習の申込者は 6 4 6 名、解答用紙の提出者は 6 4 5 名（提出率 99.8%）でした。

申込者に対しては、教材・試験問題・解答用紙を送付し、自宅学習を経て解答用紙の提出を依頼しました。

2023 年 11 月 28 日に事業委員会を開催し、採点及び修了基準について審議が行われ、その結果、2023 年度グラウンドアンカー施工士更新講習の修了者 6 4 5 名（修了率 99.8%）を決定しました。

修了者の発表については、12 月 18 日に行いました。

(参考) ○グラウンドアンカー施工士検定試験の受験者、合格者及び登録者

(2024年4月01日現在)

年 度	受験者・名	合格者・名	合格率・%	登録者・名	登録率・%
平成7年度(第1回)・1995	538	244	45.4	116	47.5
平成8年度(第2回)・1996	607	214	35.3	95	44.4
平成9年度(第3回)・1997	687	184	26.8	83	45.1
平成10年度(第4回)・1998	955	337	35.3	158	46.9
平成11年度(第5回)・1999	643	225	35.0	127	56.4
平成12年度(第6回)・2000	616	226	36.7	131	58.0
平成13年度(第7回)・2001	625	218	34.9	118	54.1
平成14年度(第8回)・2002	727	249	34.3	147	59.0
平成15年度(第9回)・2003	789	333	42.2	182	54.7
平成16年度(第10回)・2004	710	325	45.8	228	70.2
平成17年度(第11回)・2005	623	217	34.8	156	71.9
平成18年度(第12回)・2006	631	247	39.1	167	67.6
平成19年度(第13回)・2007	455	147	32.3	108	73.5
平成20年度(第14回)・2008	324	125	38.6	94	75.2
平成21年度(第15回)・2009	315	91	28.9	78	85.7
平成22年度(第16回)・2010	334	150	44.9	134	89.3
平成23年度(第17回)・2011	324	144	44.4	121	84.0
平成24年度(第18回)・2012	306	97	31.7	78	80.4
平成25年度(第19回)・2013	278	102	36.7	87	85.3
平成26年度(第20回)・2014	316	143	45.3	140	97.9
平成27年度(第21回)・2015	287	139	48.4	131	94.2
平成28年度(第22回)・2016	325	129	39.7	118	91.5
平成29年度(第23回)・2017	285	146	51.2	138	94.5
平成30年度(第24回)・2018	257	100	38.9	82	82.0
令和01年度(第25回)・2019	262	89	34.0	89	100.0
令和02年度(第26回)・2020	中止	——	——	——	——
令和03年度(第27回)・2021	78	39	50.0	39	100.0
令和04年度(第28回)・2022	229	126	55.0	126	100.0
令和05年度(第29回)・2023	270	128	47.4	128	100.0
合 計	12,796	4,914	38.4	3,399	69.2

3. アンカー工法に関する研究助成を行う事業

(1) アンカー工法に関する研究助成の実施

アンカー工法に関する研究を対象とし、大学・高等専門学校及び研究機関において研究活動に従事する若手研究者の個人研究又は共同研究に対して、研究助成を実施しています。

2023年度は、研究助成は、応募件数1件の中から、1件を助成しました。

○2023年度 日本アンカー協会 研究助成 (2024年2月29日)

No	研究課題	研究者	所属
1	グラウンドアンカーの周面摩擦抵抗に関する実験的研究	杉本 知史	長崎大学 准教授

(2) アンカー技術に関する優秀論文賞の表彰

アンカー技術の発展に貢献しうる優秀論文の著者に対する表彰を実施しています。

2023年度は、優秀博士論文賞は、応募件数1件の中から、1件を表彰しました。

2023年度は、優秀研究論文賞は、応募件数1件の中から、1件を表彰しました。

○2023年度 日本アンカー協会 優秀博士論文賞 (2024年2月29日)

No	研究論文題目	研究者	所属
1	斜面の動態観測に基づくグラウンドアンカーの緊張力予測に関する研究 (神戸大学：2023年3月25日)	杉井 良平	ライト工業株式会社 西日本支社 工事長

○2023年度 日本アンカー協会 優秀研究論文賞 (2024年2月29日)

No	研究論文題目	研究者	所属
1	地すべり変位による曲げ変形を受けたグラウンドアンカーの破断についての研究 (土木学会論文集 Vol.78 No2：2022年5月)	常川 善弘 酒井 俊典 宮武 裕昭 近藤 益央	株式会社相愛 事業部防災地質課 主任技師 三重大学 大学院教授 土木研究所 地質・地盤研究グループ長 土木研究所 特任研究員

(3) 優秀施工者国土交通大臣顕彰等の受賞

国土交通省では、建設技能者の社会的地位・評価の向上を図っていくことを目的として、現場での施工経験が豊かで、特に優秀な技術・技能を持ち、後進の指導・育成等に多大な貢献をされている建設技能者の方々を対象として、「優秀施工者国土交通大臣顕彰」（建設マスター）を実施しています。

また、優秀な技術・技能を持ち、今後更なる活躍が期待される青年技能者の方々を対象として、「青年優秀施工者不動産・建設産業局長顕彰」（建設ジュニアマスター）を実施しています。

2023年度は、アンカー工として、建設マスター3名、建設ジュニアマスター2名が受賞しました。

○令和5年度「優秀施工者国土交通大臣顕彰」（建設マスター）受賞者

(2023年10月10日)

氏名	性別	職種	勤務先
沖野 友康	男	アンカー工	ライト工業(株)
熊田 真也	男	アンカー工	日本基礎技術(株)
新山 修一	男	アンカー工	青山機工(株)

(参考) ○優秀施工者国土交通大臣顕彰の対象

1. 建設現場業務に直接従事している期間が20年以上の者
2. 建設現場業務に直接従事している年齢40歳以上65歳以下の者
3. 自己の責任に関する無事故期間が3年以上である者

○令和5年度「青年優秀施工者不動産・建設経済局長顕彰」（建設ジュニアマスター）受賞者

(2023年10月10日)

氏名	性別	職種	勤務先
清松 康德	男	アンカー工	日本基礎技術(株)
高越 誠也	男	アンカー工	ライト工業(株)

(参考) ○青年優秀施工者不動産・建設産業局長顕彰の対象

1. 建設現場業務に直接従事している期間が10年以上の者
2. 建設現場業務に直接従事している年齢39歳以下の者
3. 自己の責任に関する無事故期間が3年以上である者

4. アンカー工法に関する情報調査を行う事業

(1) アンカー工事の施工実績調査の実施

2023年度は、2022年度の新設のランクAアンカー（永久）、新設のランクBアンカー（仮設）及びアンカーの維持管理の施工実績について調査を実施しました。

○グラウンドアンカーの年度別施工実績の推移

(正会員アンケートの集計)

		平成30年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
新設	件数(件)	532	637	602	593	539
	延長(km)	424	436	430	431	384
新設 仮設	件数(件)	300	287	278	260	231
	延長(km)	255	240	307	266	234
新設 計	件数(件)	832	924	880	854	770
	延長(km)	679	676	737	697	618
維持 計	件数(件)	13	9	34	19	19
	延長(km)	6	8	19	15	26
合計	件数(件)	845	933	914	873	789
	延長(km)	685	684	756	712	644

(参考) ○グラウンドアンカーの年度別点検・健全性調査実績の推移

(正会員アンケートの集計)

		平成30年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
点検 調査	件数(件)	17	13	12	10	11
	本数(本)	1,653	960	989	359	822
健全性 調査	件数(件)	22	27	28	24	26
	本数(本)	548	2,316	876	651	1,261
合計	件数(件)	39	40	40	34	37
	本数(本)	2,201	3,276	1,865	1,010	2,083

(2) アンカー工法の技術審査証明及び評価調査の実施

2023年度は、アンカー工法の建設技術審査証明工法、港湾関連民間技術の確認審査・評価工法及び水産公共関連民間技術の確認審査・評価工法の状況について、調査を実施しました。

○建設技術審査証明工法一覧（*00年00月00日：2024年4月1日現在、有効期限内）

*上段：民間開発建設技術の技術審査・証明事業、*下段：建設技術審査証明事業

工 法 名	審 査 機 関	初回審査証明日	審査証明日	有効期限
NewPZ 永久アンカー	(一財) 土木研究センター	(1990年3月30日)	(1995年3月30日)	(2000年3月29日)
		——	——	——
VSL 永久アンカー(SP型)	(一財) 砂防・地すべり技術センター	(1992年3月25日)	(1997年3月25日)	(2002年3月24日)
		2002年2月18日	2022年2月18日	2027年2月17日
EGS アンカー	(一財) 砂防・地すべり技術センター	(1994年1月14日)	(1999年1月14日)	(2004年1月13日)
		——	——	——
SSL 永久アンカー(P型, M型)	(一財) 砂防・地すべり技術センター	(1994年1月14日)	(1999年1月14日)	(2004年1月13日)
		2005年1月5日	2020年1月5日	2025年1月4日
NM グラウンドアンカー(公募型)	(一財) 土木研究センター	(1994年3月31日)	(1999年3月31日)	(2004年3月30日)
		2009年3月31日	2009年3月31日	2014年3月30日
アラミドFRP グラウンドアンカー(公募型)	(一財) 土木研究センター	(1994年3月31日)	(1999年3月31日)	(2004年3月30日)
		2004年3月31日	2004年3月31日	2009年3月30日
CFRP グラウンドアンカー(公募型)	(一財) 土木研究センター	(1994年3月31日)	(1994年3月31日)	(1999年3月30日)
		——	——	——
SEEE グラウンドアンカー(A型, U型, M型)	(一財) 砂防・地すべり技術センター	(1994年8月10日)	(1999年8月10日)	(2004年8月9日)
		2004年8月10日	2019年8月10日	2024年8月9日
フロテックアンカー	(一財) 土木研究センター	(1995年12月5日)	(1995年12月5日)	(2000年12月4日)
		——	——	——
KTB・荷重分散型永久アンカー	(一財) 砂防・地すべり技術センター	(1996年6月7日)	(1996年6月7日)	(2001年6月6日)
		2004年12月24日	2019年12月24日	2024年12月23日
SHS 永久アンカー	(一財) 砂防・地すべり技術センター	(1997年4月2日)	(1997年4月2日)	(2002年4月1日)
		2002年4月2日	2002年4月2日	2007年4月1日
KTB・引張型SCアンカー	(一財) 土木研究センター	(1998年6月18日)	(1999年12月2日)	(2004年12月1日)
		2004年12月2日	2019年12月2日	2024年12月1日
SuperMC アンカー(荷重分散型)	(一財) 砂防・地すべり技術センター	(1998年7月8日)	(1998年7月8日)	(2003年7月7日)
		2005年3月28日	2020年3月28日	2025年3月27日
スーパーフロテックアンカー	(一財) 土木研究センター	(2000年2月29日)	(2000年2月29日)	(2005年2月28日)
		2005年3月1日	2020年3月1日	2025年2月29日
OPC アンカー(永久)	(一財) 土木研究センター	(2000年11月21日)	(2000年11月21日)	(2005年11月20日)
		——	——	——

KTB・応力拘束型 Cms アンカー	(一財)土木研究センター	(2000年12月14日)	(2000年12月14日)	(2005年12月13日)
		2005年2月9日	2020年12月14日	<u>2025年12月13日</u>
EHD アンカー	(一財)土木研究センター	——	——	——
		2001年3月9日	2021年3月9日	<u>2026年3月8日</u>
SSL 永久アンカー(CE 型)	(一財)砂防・地すべり技術センター	——	——	——
		2002年9月17日	2022年9月17日	<u>2027年9月16日</u>
OPS アンカー	(一財)土木研究センター	——	——	——
		2004年2月17日	2019年2月17日	2024年2月16日
RSI グラウンドアンカー	(一財)土木研究センター	——	——	——
		2006年3月31日	2021年3月31日	<u>2026年3月30日</u>
くさび型アンカー	(一財)砂防・地すべり技術センター	——	——	——
		2007年5月16日	2017年5月16日	2022年5月15日
Mighty MC アンカー	(一財)砂防・地すべり技術センター	——	——	——
		2009年4月10日	2019年4月10日	<u>2024年4月9日</u>
K P アンカー	(一財)土木研究センター	——	——	——
		2012年9月3日	2022年9月3日	<u>2027年9月2日</u>
砂防堰堤補強アンカー	(一財)砂防・地すべり技術センター	——	——	——
		2013年2月13日	2023年2月13日	<u>2028年2月12日</u>
Fixr グラウンドアンカー	(一財)砂防・地すべり技術センター	——	——	——
		2018年4月27日	2023年4月27日	<u>2028年4月26日</u>

○港湾関連民間技術の確認審査・評価工法一覧 (*00年00月00日：2023年4月1日現在、有効期限内)

工法名	審査機関	初回審査証明日	審査証明日	有効期限
岸壁・護岸耐震補強アンカー	(一財)沿岸技術研究センター	2009年5月29日	2021年9月30日	<u>2026年9月29日</u>
EHD アンカー	(一財)沿岸技術研究センター	2011年7月1日	2019年9月30日	<u>2024年9月29日</u>
KTB 荷重分散型本設アンカー	(一財)沿岸技術研究センター	2012年11月29日	2022年9月30日	<u>2027年9月29日</u>

○水産公共関連民間技術の確認審査・評価工法一覧 (*00年00月00日：2023年4月1日現在、有効期限内)

工法名	審査機関	初回審査証明日	審査証明日	有効期限
岸壁・護岸補強アンカー	(一社)漁港漁場新技術研究会	2015年6月16日	2021年8月30日	<u>2026年8月29日</u>
スプリッツアンカー	(一社)漁港漁場新技術研究会	2016年6月17日	2016年6月17日	2021年6月16日

5. アンカー工法に関する情報出版を行う事業

(1) アンカー工法に関する技術資料の発行

2023年度は、「2023年度版グラウンドアンカー積算ガイドブック」及び「2023年度版グラウンドアンカー技術ガイドブック」の改訂版を発行しました。さらに、土木研究所等との共同研究の成果として、2020年に技報堂出版(株)より出版した改定版「グラウンドアンカー維持管理マニュアル」を継続して販売しました。

また、協会が監修した試験管理業務を行う「グラウンドアンカー試験管理ソフト」等を継続して発行しました。

○2023年度発行技術資料

技術資料名	一般価格	会員価格	発行部数
2023年度版グラウンドアンカー積算ガイドブック	1,540円	1,232円	1,193部
2023年度版グラウンドアンカー技術ガイドブック	2,200円	1,760円	1,223部
グラウンドアンカー設計・施工基準、同解説【地盤工学会】	3,850円	—	120部
グラウンドアンカー設計施工マニュアル	4,950円	4,400円	188部
グラウンドアンカー維持管理マニュアル【技報堂出版】	4,950円	—	772部
グラウンドアンカー受圧板設計・試験マニュアル【土木研究センター】	3,300円	—	19部
港湾グラウンドアンカー	2,750円	2,200円	5部
ダム用PSアンカー設計施工マニュアル【ダム技術センター】	3,300円	—	4部
グラウンドアンカー国際研究成果報告会	2,200円	1,760円	3部
グラウンドアンカー試験管理ソフト	330,000円	55,000円	21部
			累計711部

(2) 広報誌・ホームページによる情報提供

2023年度は、広報誌を発行し、官公庁・会員会社・グラウンドアンカー施工士・大学研究機関・関係者等への配布を行いました。

2023年度は、ホームページの管理及び内容の更新、業務資料、講習会・検定試験・更新講習の情報の掲載及び会員専用ページの設置を行いました。

(3) アンカー・フォトコンテストの実施

2023年度は、アンカー・フォトコンテスト（募集テーマ「アンカーのある風景」）を開催し、日本の四季折々の美しい風景の中にある土木・建築構造物とグラウンドアンカーを撮影した写真を募集して、表彰しました。応募期間は、春・夏の部及び秋・冬の部の2期に分けて募集しました。

春・夏の部は、応募作品10件の中から、6名（最優秀賞2名、優秀賞3名、入選1名）をコンテストの入賞者と決定しました。

○2023年度アンカー・フォトコンテスト（春・夏の部）入賞作品

入賞作品	季節	作品題名	入賞者・氏名	所属
最優秀賞	春	宇治の茶畑とアンカー	橋本 敏	(株)三和工務店
最優秀賞	夏	町民の生活を守る道	松下 純	日特建設(株)
優秀賞	夏	橋とダムとアンカーと	入野 夕記	(株)谷渕組
優秀賞	春	ハイセンス	西岡 ユカ	(株)谷渕組
優秀賞	春	はい、SEE 'S パシヤ!	高橋 豪紀	(株)谷渕組
入選	春	生活の為のアンカー (道)	望月 治	(株)Sakatec

秋・冬の部は、応募作品16件の中から、8名（最優秀賞2名、優秀賞3名、入選3名）をコンテストの入賞者と決定しました。

○2023年度アンカー・フォトコンテスト（秋・冬の部）入賞作品

入賞作品	季節	作品題名	入賞者・氏名	所属
最優秀賞	秋	影となって 自然・家・橋を守る	平川 重雄	北陽建設(株)
最優秀賞	冬	雪道のヘアピンカーブを守る	山本 健介	北陽建設(株)
優秀賞	秋	木漏れ日を浴びるアンカー	野口 和彦	日本基礎技術(株)
優秀賞	冬	薄霧の山岳道路	坂口 康也	(株)三和工務店
優秀賞	秋	高速道路保全のためリニューアルされたアンカー	三宅 秀則	日本基礎技術(株)
入選	秋	宮崎県都濃インター	松本 大輔	日本基礎技術(株)
入選	秋	湖面に映える美しいグラウンドアンカー	大塚 寛	ケミカルグラウト(株)
入選	冬	冬晴れの下アンカー	森田 俊平	三信建設工業(株)

「2023年度アンカー・フォトコンテスト（春・夏の部）」入賞作品



◎最優秀賞「春：宇治の茶畑とアンカー」



◎最優秀賞「夏：町民の生活を守る道」



○優秀賞「夏：橋とダムとアンカーと」



○優秀賞「春：ハイセンス」



○優秀賞「春：はい、SEEE ‘S パシャ！」



○入選「春：生活の為のアンカー（道）」

「2023年度アンカー・フォトコンテスト（秋・冬の部）」入賞作品



◎最優秀賞「秋：影となって 自然・家・橋を守る」



◎最優秀賞「冬：雪道のヘアピンカーブを守る」



○優秀賞「秋：木漏れ日を浴びるアンカー」



○優秀賞「冬：薄霧の山岳道路」



○優秀賞「秋：高速道路保全のためリニューアルされたアンカー」



○入選「秋：宮崎県都濃インター」



○入選「秋：湖面に映える美しいグラウンドアンカー」



○入選「冬：冬晴れの下アンカー」

事業報告の附属明細書

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書の事業報告の内容を補足する重要な事項は存在しないので作成しない。